

山形県における新型コロナウイルス感染症注意・警戒レベル

	目安となる指標	状態	対応策
レベル1 【注意】	—	県内では確認されていないが、国内で感染者が確認されている状態	<ul style="list-style-type: none"> 「新しい生活様式」の実践 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインの徹底 感染が確認されている地域への移動は慎重に
レベル2 【警戒】	【新規感染者数】 1人 (直近7日間)	県内で感染者が確認されている状態(感染が始まっている状態)	<ul style="list-style-type: none"> レベル1対応策に加え、 県民の慎重な行動を依頼
レベル3 【特別警戒】	【新規感染者数】 5人以上 (直近7日間) 【感染経路不明者数】 1人以上 (直近7日間)	感染拡大のリスクが高まっている状態	<ul style="list-style-type: none"> レベル2対応策に加え、 不要不急の外出自粛、イベント開催の自粛を協力依頼
レベル4 【非常事態】	【新規感染者数】 10人以上 (直近7日間) 【感染経路不明者数】 2人以上 (直近7日間) 【入院患者数】 【病床稼働率】 【重症患者数】	感染が拡大している状態	<ul style="list-style-type: none"> レベル3対応策に加え、 県の非常事態宣言の発出 営業の自粛(休業)を協力依頼

※ レベルごとの「目安となる指標」は感染が拡大している場合の目安です。
 ※ 各レベルの適用にあたっては、上記内容に加え、県内における感染の具体的状況(地域分布、クラスター発生状況等)や、首都圏、近隣県の感染状況なども踏まえて、総合的に判断します。

コロナ関連商法や詐欺にご注意を!

新型コロナウイルス感染症に便乗した悪質商法や詐欺と疑われる様々な相談が各地の消費生活センターに寄せられています。

- マスク等の送り付け商法やインターネット通販関連
- 各種給付金や助成金に関連した詐欺
- コロナに効く!といった根拠のない効能をうたった商品 など

怪しいと感じたり、困った時は一人で悩まず、消費者ホットライン188にご相談ください。

▶ 問い合わせ ◎ 消費生活・地域安全課 ☎023-630-3239

熱中症にもご用心!

「新しい生活様式」では、マスクの着用が求められていますが、夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動は避け、喉が渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。今年は、例年以上に「熱中症予防」に取り組んでください。

「新しい生活様式」における熱中症予防のポイント

- 暑さを避ける
- 屋外で十分な距離を確保できる場合には、マスクを外す
- こまめな水分補給
- 日頃からの健康管理
- 暑さに備えた体作り

※ 高齢者、子供、障がい者の方は、熱中症になりやすいので十分に注意してください。

▶ 問い合わせ ◎ 健康づくり推進課 ☎023-630-2313

「山形県新型コロナウイルス対策応援金」の募集について

最前線で活躍している県内の医療従事者や、日々の生活に大きな影響を受けている方々などを支援するため、県では「山形県新型コロナウイルス対策応援金」を募集しています。県民の皆さまの温かいご支援をよろしく申し上げます。

寄附の手続き (下記指定口座のいずれかにお振込みください。)

金融機関	口座番号	口座名義
山形銀行 県庁支店	(普) 3121925	山形県新型コロナウイルス対策応援金 (ヤマガ タンシカ タコノタイケイケン)
荘内銀行 県庁前支店	(普) 1036406	
きらやか銀行 本店営業部	(普) 2033500	

※ 振込手数料については、ご負担くださいますようお願いいたします。
 ※ 上記以外の金融機関からも、上記3行の口座にお振込みいただけます。
 (ゆうちょ銀行からのお振込みの場合は、ゆうちょ口座からのみの取扱いとなります。)
 ※ 領収証書や税控除が必要な方は、「寄附申込書」を問い合わせ先へ提出してください。

▶ 問い合わせ ◎ 県民活動・防災ボランティア支援室 ☎023-630-3238

県民の皆さまへ

世界中で今でも新型コロナの感染が確認されており、その終息までには長い道のりになることが予想されます。

県民の皆さまには、今後も、密集・密接・密閉の「3つの密」を避けていただき、人との距離の確保やこまめな手洗い、マスクの着用など「新しい生活様式」に、お一人おひとり取り組んでくださるようお願いいたします。そのことが今後の感染を予防する上で最も有効な手だてになると考えております。

また、県では、4段階の注意・警戒レベルを設定しました。外出自粛や営業自粛等のご協力をお願いする場合がありますので、ご理解くださるようお願いいたします。

県民の皆さま、心をついに、希望を持ってコロナの波を乗り切っていきましょう。山形県知事 吉村美栄子

感染予防のために新しい生活様式を定着させましょう。

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m (最低1m)** 空ける
- 遊びにいくな**屋内より屋外**を選ぶ □ 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- **手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う(手指消毒薬の使用も可)

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える
- 帰省や旅行は控えめに。出張はやむを得ない場合に
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする □ 地域の感染状況に注意する

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- こまめに**手洗い・手指消毒** □ **咳エチケット**の徹底
- こまめに**換気** □ **身体的距離の確保**
- 「**3密**」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝、体温測定・健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合はムリせず仕事や学校を休んで療養

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用 □ 1人または少人数ですいている時間に
- 電子決済の利用 □ 計画を立てて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共機関の利用

- 会話は控えめに □ 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも活用
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座る
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱または風邪の症状がある場合は参加しない

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいている時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □ 時差通勤でゆったりと □ オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □ 名刺交換はオンライン □ 対面での打合せ時は換気とマスク着用

■ 事業者の皆さまは、関係団体が策定した業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」に基づく感染防止対策の徹底をお願いします。